

## 平成 25 年度 春の交流会報告

5月19(日) 神奈川支部初の会場、JR/根岸線・本郷台そばの「あーすぷらざ」にて、午後1時から春の交流会が開催されました。

皆さんの関心の高いリハビリがテーマでしたので予想どおり、出足好調の申し込み状況で、締切日を待たず1週間で満員となりました。お受け出来なかった方たちには、ご了承ください。

当日は、残念ながらキャンセルが5名出まして、会員64名(付き添い1名)となりました。

講師は、海老名総合病院・リハビリテーション科長 湯田健二先生をお迎えしました。多くの会員の方が通院し、面識のある方もたくさんいらっしゃいました。講演のテーマは「股関節、体の動きを知りましょう」です。

メニュー～1. 股関節の脱臼方向と安定した動き 2. 歩くことを考える

3. 痛みの好発部位と対応に沿い、わかりやすいスライドを観ながらの講演でした。湯田先生の熱意とユーモアにあふれ、皆さんが引き込まれました。股関節の構造を理解した上での運動、脱臼予防。人工を長持ちさせるためには股関節を安定させることが大切などの内容でした。

私たちが知りたいと常日頃考えていた事を、分かりやすく、又新しい視点から説明して下さいました。お帰り際には「楽しかった、役に立った」との感想が多く聞かれました。

湯田先生の理学療法士としての熱意と参加会員の熱意がぴったりとあった、素晴らしい交流会になりました。ありがとうございました。

尚、当日の様子をDVDに録画しましたので、貸し出しをいたします。(ただし、会員のみ)

希望者は、お申込み下さい。(申し込み方法は会報をご参照ください)